

# 東南海大地震の記

震源地熊野灘海底 規模(M)8.3

昭和19年12月7日午後1時35分大地震あり、津波おしよせ、死者5名、家屋流失18戸、倒壊19戸、浸水家屋106戸、非住家流失13戸、倒壊2戸、国民学校3棟、青年俱樂部、造船所、柑橘出荷組合、製材所流失、貨物船1隻大破、漁船4隻流失、その他田畑の崩壊多数あり。

昭和55年9月1日 (防災の日)

熊野市

熊野市二木島町の荒坂分団車庫脇にある「東南海大地震の記」の碑の拡大写真。1944年東南海地震の際に、この地を襲った津波や被害の様相が記されている。





熊野市二木島町の荒坂分団車庫脇にある「東南海大地震の記」の碑の遠景。